

そえぎ

発行 豊田保護区(豊田市保護司会・みよし支部)
事務所 豊田市西町 3-60
豊田市 こども・若者政策課内
問合せ先 広報部長 岡島 典文
t.zuiho@gmail.com
題字 太田 稔彦 豊田市長
印刷所 株上郷印刷

令和7年度 豊田市保護司会新年交礼祝賀会



もくじ

- 1 令和7年度豊田市保護司会 新年交礼祝賀会
- 2 新年交礼祝賀会 会長挨拶、来賓ご祝辞
- 3 来賓ご祝辞、令和7年度 受章者紹介
社明運動作文受賞者紹介
- 4 叙勲・褒章者挨拶、各賞受賞者芳名
- 5~6 各行事、研修会報告
- 7 みよし支部活動紹介
- 8 退任保護司・新任保護司紹介、編集後記

令和7年度 新年交礼祝賀会開催

日時：令和8年1月9日(金)11:30から
場所：名鉄トヨタホテル 金扇の間

豊田市長様をはじめ多数のご来賓の皆様、更生保護女性会、協力雇用主会からも多くのご出席を賜り盛大に開催されました。

受賞者の皆様のご功績を一同でお祝いし、関係機関相互の情報交換・交流の場として、厳粛かつ和やかな交礼祝賀会となりました。



会長 鈴木 宜志

新年明けましておめでとうございます。本日、保護司会主催の新年交礼祝賀会を開催しましたところ、豊田市長様はじめ来賓の皆様には、正月早々の一番忙しい時にも関わらず、ご出席していただきありがとうございます。旧年中は大変お世話になりました。豊田市保護司会がこうして新年を迎え交礼祝賀会ができますことは、豊田市をはじめ保護観察所、また諸々の機関の協力があったことと感謝申し上げます。我々の活動は、皆様のご協力、ご支援がないことには進めていくことはできません。今後ともご支援・ご指導・ご助言をいただきますよう、お願い申し上げます。

更生保護といいますが、保護司会もそうですが、更生保護女性会、また田中会、協力雇用主会、そういった方々の協力があつて初めて対象者を見守り、また地域の犯罪・再犯の抑制などの活動ができていけるのかなと思っております。

先日、市長表敬訪問にうかがった際に、太田市長からSDGsの十七プラス二つの目標があるという話をいただきました。その中には我々が常に携わっている若者・子どもたちのことを考える、また地域を活性化させる・地域を維持できる活動が大事であり、その二つを目標にするというお話がございました。我々一人一人は微力ですが、地域へ戻り、地域の方々と協力して少しでもこういった活動を通して、地域が少しでも維持発展していくことを頑張つてやっていきたいと思っております。

最後になりましたが、本日のご出席の皆様方のご健勝と、それぞれ所属の団体・機関等々のご発展を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



豊田市長

太田 稔彦

明けましておめでとうございます。また、本日の新年交礼祝賀会のご開催、誠にありがとうございます。瑞宝双光章を受章した山岡英山様、藍綬褒章を受章した松井けい子様、各賞を受賞された皆様に心よりお祝い申し上げます。長年にわたる更生保護活動に改めて敬意を表し、感謝申し上げます。

豊田市では、令和五年に地域共生社会推進全国サミットを開催しました。開催以前から地域共生社会に向けた活動はありましたが、サミットを契機にさらに多くの取組が広がつてまいりました。しかし、その一方で、それぞれの団体の活動が、他の団体や市民に伝わりにくくなっている面もあります。

作年末、本市を含む十四団体で「地域共生社会の実現に向けた重層的支援の推進に関する協定」を結びました。この協定は、地域共生社会に向けて活動する団体間にプラットフォームを設けて、お互いの活動を分かりやすく、コミュニケーションを取りやすくすることを目的としています。さらに色々な繋がりが生まれ、より豊かな地域共生社会に向けた取組が活発になることを目指しています。

その取組の一端を担うのが、保護司会を含めた様々な団体の皆様が、それぞれの立場でご活躍いただくことです。本市では、SDGsの十七のゴール以外に「こどもの未来に夢と希望を」、「地域に愛着と誇りを」という独自の二つの「こよたローカルゴール」を設けました。まちづくりも、行政の活動も、こども視点で考え、行動することがとても重要であり、本市の将来を担う子どもたちによりよい「豊田市」を残していくために、保護司や民生委員の皆様のご

道な地域活動が最も重要であると考えています。ぜひ今年も、「こども視点で考え、行動する」気持ちを持共有しながら、より素晴らしい街になるように、力を合わせて共に歩んでいきたいと思えます。

今年一年、保護司会を始めそれぞれの団体の皆様のご多幸を祈念し、挨拶とさせていただきます。



豊田市市議会
議長 北川 敏崇

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

新年交礼祝賀会の開催、おめでとうございます。お招きいただき、誠にありがとうございます。

本日は、ご受章された皆様、表彰される皆様におかれましては、長年にわたり更生保護に携わっていただき、心より感謝申し上げます。どのような活動においても、長く続けるというのは大変なことです。ご参加の皆様は長年のご功績は素晴らしいことであると感じています。

豊田市議会としても、これからも市民の皆様のご安全のために邁進してまいります。皆様と一緒に頑張っていききたいと思っておりますので、今後も引き続きよろしくお願ひいたします。

昨今は、闇バイトや特殊詐欺などの犯罪が多く発生しています。皆様のご協力のもとで、そのような犯罪を少しでも減らしていくことが大切であると思っております。これからもご協力いただけますと幸いです。

結びに、お集まりの皆様的一年が素晴らしい年となります。ご健勝を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



名古屋保護観察所
所長 調子 康弘

皆様、明けましておめでとうございます。一言お祝いを申し上げさせていただきます。まず、本日お集まりの保護司の皆様におかれましては、いろんな対象者を見守り、そして保護司会の活動においても社会を明るくする運動をはじめ、いろいろな活動にご尽力いただき、本当に感謝申し上げます。そして豊田市長をはじめ関係機関、団体の皆様、おめでとございます。更生保護へのご理解、そしてご支援をいただいていることに感謝申し上げます。

昨年十二月に、保護司法が改正されました。かねてより持続可能な保護司制度の検討会が行われ、そこで様々な検討がなされた結果でございます。様々な改正点がありますが、保護司の皆様にとって一番身近な改正点としては、任期が二年から三年になる点です。昨年十二月十日に公布されて一年以内に施行される見込みになっております。いつ施行されるかは未定でございますが、決まりましたら保護観察所より連絡を申し上げて、スムーズに手続きを進めてまいりたいと考えています。

毎年恒例ですけれども、昨年末に犯罪白書の発表がございました。ニュースでご覧になった方もいらっしゃるかと思います。刑法犯の認知件数というのがいつも話題になります。コロナ禍が明けて令和四年から三年連続で増加となっております。また、保護観察を受けている人につきましては、少年が増加しています。少年が増加しているのは保護観察所だけでなく、家庭裁判所も鑑別所も増加しているとお聞きしています。皆様の中には、一時期より対象者が減ったなあと思っていたら、最近少年を頼まれることが多いなあと感じている方もいらっしゃるかと思います。最近の少年事件を見ていると、ネットを利用して闇バイトに誘われた、スマホを利用してわいせつな事件を起こしたなど、昔とはちよっと違うような事件が増えたと思っております。ただそれぞれの少年事件を見ていると、問題を抱えた少年が保護観察を受ける過程で、例えば保護司の方からアドバイスをもらったり、例え

ば協力雇用主の方との出会いがあったり、その中で良い出会いをきっかけに立ち直って、良かったなあと思う少年も少なくありません。そういった少年たちが立ち直っていくことで豊田市が安全安心な街へなっていくと思っております。保護観察所としましては、保護司の皆さんをはじめとして、皆様と一緒に少年たちを見守りながら、この地域の安全安心に努めてまいりたいと思っております。

最後になりますけれども、今年一年間、本日ご出席の方々が穏やかに幸せに過ごされるということをお祈り申し上げます。私の祝辞とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

「社会を明るくする運動」
作文コンテスト

社会を明るくする運動作文コンテストの結果が報告されました。
おめでとうございます。

※本文はそえき87号に掲載しております。

豊田市推進委員会委員長賞 最優秀賞

小学生の部 竹國 隼登さん 浄水小学校六年生

中学生の部 西岡 葉音さん 梅坪台中学校三年生

名古屋グランパス賞

中学生の部 西岡 葉音さん 梅坪台中学校三年生



名古屋グランパス賞授賞式
愛知県芸術文化センターにて

令和7年度表彰

- 瑞宝双光章 山岡 英山 保護司
- 藍綬褒章 松井けい子 保護司
- 法務大臣表彰 永井 美保 保護司

交礼祝賀会で皆様とともに祝いいたしました。長年のご功績に深く敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。



▲永井保護司(中央)



市長を表敬訪問した▶
山岡保護司(左)と松井保護司(右)

叙勲・褒章受章者のおことば



瑞宝双光章
山岡 英山

この度は、はからずも、令和七年秋の叙勲に際しまして、瑞宝双光章受章の栄に浴し身に余る栄光に深く感謝致しております。

顧みれば、平成六年秋、自治区長さんに勧められ、保護司の「ほ」の字も分らないまま、保護司を拝命いたしました。日が経つにつれ大変な仕事を軽々に受けたと反省もしましたが、徐々に対象者の更生のお手伝いの重要性を知り自分なりに頑張つて参りました。今日まで、いつの間にか三十一年間の歳月が過ぎていました。その間、多数の対象者のお世話をさせてもらいましたが、共に支え支えられ、傾聴と信頼の大切さを学ばせていただき、今日まで大過なく無事お勤めすることが出来ました。これも偏に、歴代の主任官や大勢の先輩方の多年にわたる温かいご指導ご支援の賜と存じ誠にありがとうございますからお礼申しあげます。

今後は、この榮譽に恥じることないよう、身を慎んで、一層精進して、会員の皆様と仲良く残り少ない任期を全うして行きたいと存じます。また、この受章に際し、皇居に参内し春秋の間において、天皇陛下に近く拝謁出来ましたことは、いい冥土の土産を頂く事が出来たと、心から喜んでおります。ありがとうございます。



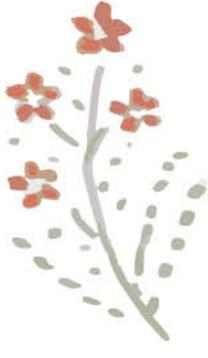
藍綬褒章
松井 けい子

この度は、藍綬褒章を頂きまして誠に有難うございました。二十六年間続けてこられましたのも、保護司の皆様始め周りの方々のお蔭と心より感謝申し上げます。

この仕事に携わってから私の人生観が変わりました。対象者の為にどの様に関わってあげられたか、少しでも良い方向に向かわせることができたかと、日々反省しながら歩んできたと思います。毎日の天気と同じで、雨が続いた後には必ず晴天の日が来ます。人生は楽あり苦ありの繰り返しですね。

法務省での授賞式で、全国の保護司の方々にお会いしました。皆様と同じ思いで仕事に携わってこられたと思うと、親近感を感じ心が暖かくなりました。

今迄の経験を大切にし、この保護司というボランティアの仕事に私自身誇りを感じております。今後ともよろしくお願い致します。



令和七年度 荣誉に輝いた方々

(敬称略 順不同)

叙勲 瑞宝双光章
山岡 英山

秋の褒章 藍綬褒章
松井けい子

法務大臣表彰
永井 美保

全国保護司連盟
理事長表彰
角谷 雅子
矢田 哲夫

全国保護司連盟
理事長表彰(家族功劳)
山本登喜夫
(山本裕江保護司の御家族)

中部地方更生保護委員会
委員長表彰
藤澤 光良
高木 恒治
中根 正行
村山 雄司
柴田 和則
鈴木 育江
土屋 光春

中部地方保護司連盟会長
表彰
川畑 文昭
坂部 晃
山田 晃

中部地方保護司連盟会長
表彰(家族功劳)
鈴木 直子
(鈴木宜志保護司の御家族)

名古屋保護観察所長
表彰
上石 猛
鈴木 圭子
瀧上 久
林 昭好
森田 博名

名古屋保護観察所長
感謝状(家族功劳)
永井道文
(永井美保保護司の御家族)

名古屋保護観察所長
感謝状
豊田市役所こども・若者部
こども・若者政策課

名古屋保護観察所長
感謝状(民間協力者)
豊田市青少年健全育成推進協議会

愛知県保護司会連合
会長表彰
石川 嘉仁
岡本 一信
近藤 宗康
篠田 裕子
高見 裕子
那須健太郎
野田 洋子
松井 邦幸
松山 友歌

豊田市長感謝状
清水 克彦
山田 和孝
岩瀬 隆義
光岡 正和
小出 重則
奥田 敏夫
鈴木 規安

豊田市社会福祉協議
会長表彰
鈴木 育江
柴田 和則
岡下 文久
土屋 光春
近藤 篤勇
伊藤 篤勇

豊田市社会福祉協議
会長感謝状
梅田 美穂
林 昭好
瀧上 圭子
鈴木 久
上石 猛
森田 博名



令和七年度 愛知県更生保護大会

日時…令和七年十一月十四日（金）
場所…蒲郡市民体育センター

県下の更生保護関係者が一同に会し、功労者の顕正を行いました。
大会には豊田市より三十二名が出席。移動のバス車内は笑いであふれ、会員同士の交流の場ともなりました。
来年度の大会は江南市で開催され、令和九年度におきましては豊田市で開催となります。ご理解とご協力をお願い致します。

大徳塾 餅つき大会

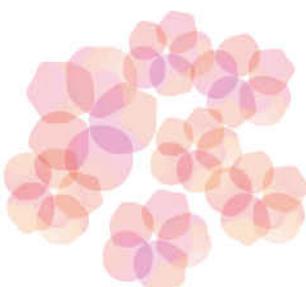
日時…令和七年十二月四日（木）
場所…大徳塾



更生保護施設「大徳塾」にて毎年恒例の餅つき大会が行われました。更生保護女性会の皆さんを中心に、餅つきの他、豚汁などをふるまいました。
豊田市保護司会から連携協力部の三名が参加し、関係者との交流を深めました。

麻薬・覚醒剤・大麻 乱用防止運動

日時…令和七年十一月十二日（金）
場所…名鉄豊田駅周辺

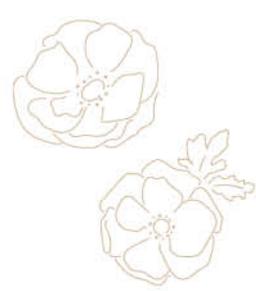


豊田市保護司会から薬物乱用防止対策部の十名が参加し実施しました。実施時間は平日の午後四時からの一時間でした。その時間は学生・若い方たちの行き交いが多く、薬物防止への良い啓発となったと思います。

第二回地域別定例研修会

日時.. 令和七年十一月七日 (金)
 場所.. 豊田市福祉センター
 講師.. 名古屋保護観察所保護観察官
 坪田奈央様
 テーマ.. 面接の進め方について

◇出席者数 八十四名



第三回地域別定例研修会

日時.. 令和八年二月十三日 (金)
 場所.. 豊田市福祉センター
 講師.. 名古屋保護観察所保護観察官
 坪田奈央様
 テーマ.. 就労支援活動の活用と
 対象者への助言について

◇出席者数 八十名



第二回新任保護司研修会

日時.. 令和七年一月二十三日 (金)
 場所.. 豊田市役所南庁舎
 講師.. 名古屋保護観察所保護観察官
 坪田奈央様
 テーマ.. 生活環境調整の進め方

◇出席者数 十八名



令和七年十一月 退任保護司退任式

十一月七日、地域別定例研修会後、令和七年十一月二十四日付で退任される保護司の退任式が行われ、会長より感謝状と記念品が贈呈されました。
 長年にわたるご活動に心より敬意と感謝を申し上げます。
 (退任保護司の御紹介は最終ページに記載しております)



令和七年十一月新任保護司新任式

第三回地域別定例研修会の後、新任保護司新任式が行われました。新任保護司の皆さんに記念品が贈呈され、それぞれが所感を述べられました。皆さんの入会を歓迎いたします。
 (新任保護司の紹介は最終ページに記載しております)



みよし支部

事務所 地番50番 小坂町三好市
みよし市役所 福祉課内
TEL 0561-32-8010

みよし支部県外研修

保護司
前川 和彦

私たちは、昨年十一月十九日、二十日と東京での研修に行ってきました。行きは新東名高速道路、帰りは東名高速道路とバスでの移動でした。天候にも恵まれ、幸運にも行きも帰りも窓越しに、富士山を眺めることができました。皆さん子供のように身を乗り出していました。

初日は、国会議事堂の見学でした。丹野みどり衆議院議員の地元秘書二人に案内していただき、天皇陛下が国会に臨席される際に使用される御休所、板垣退助、伊藤博文、大隈重信の銅像がある中央広間、衆議院本会議場など様々な場所を見学しました。いずれも天井が高く、重厚な造りで歴史を感じさせられました。

二日目は、法務省での研修と見学でした。

刑法改正により懲役と禁錮が廃止され、新たに「拘禁刑」が創設されたことについて、「拘禁刑下における矯正処遇等について」と題し、法務省矯正局成人矯正課長・吉弘基成氏から講義を受けました。吉弘氏は前年まで名古屋刑務所の所長を務められていた方

です。懲役は、所定の作業を行わせると規定されていますが、拘禁刑では改善更生を図るため必要な作業を行わせ、又は必要



な指導を行うことができると規定されており、一律の作業実施が前提ではなくなり、受刑者個々の特性に合わせた処遇をしているとの説明がありました。講義の中で一点気になったのは、刑法犯の総数は減少しているのに再犯者数がそれほど減っていないことです。私たち保護司の役割がさらに重要になるとの認識を新たにしました。

その後、法務省赤れんが棟にある法務史料展示室の見学をしました。様々な法務資料に触れ、明治政府の近代化に臨む並々ならぬ意気込みを肌で感じる事ができました。

みよし支部 第三回研修会

保護司
野々山春美

令和七年十二月十二日（金）、みよし市役所研修室において、第三回研修会を開催しました。研修では、現在の対応の中で困っている点や、日頃の活動で疑問に感じていた点について、参加者それぞれの現状を踏まえながら、水野監察官に意見を伺いました。

対象者は、学生、社会人、高齢者、障がいのある方、薬物問題を抱える方など多岐にわたり、対応には気配りが必要です。面接場所については、まず第一に対象者の人権が守られる環境を確保することが重要であり、市役所、図書館、公民館、地域センターなどの公共施設を利用しています。地域によっては、自宅や喫茶店で面接を行う場合もあります。

特に障がいのある方への対応では、家族からの聞き取りや、より丁寧な配慮が欠かせません。会話を引き出すための声かけ、複数名で対応する際の連携、急なキャンセル（ドタキャン）への対応など、意欲が空回りしてしまう場面も多くあります。

研修では「ざっくばらん」に意見交換が進み、多くの助言をいただくことができました。報告書には書ききれない現状を共有できたことで、心が軽くなる思いでした。



「ご苦労様でした」
退任保護司紹介
 令和七年十一月二十四日付



益富地区
 山内 健二
 委嘱平成27・11・25



益富地区
 上田 正次
 委嘱平成15・11・25



高橋地区
 寺町 敬志
 委嘱平成23・11・25



高橋地区
 都筑 浜子
 委嘱平成23・11・25



若園地区
 神谷 五生
 委嘱平成23・11・25



上郷地区
 小林 利雄
 委嘱平成24・11・25



末野原地区
 杉本 俊作
 委嘱平成13・11・25



みよし支部
 伊藤 隆守
 委嘱令和元年・11・25



よろしくお願ひします
新任保護司紹介
 令和七年十一月二十五日付



逢妻地区
 鈴木 仁



益富地区
 櫻井 裕子



下山地区
 小原 季美



前林地区
 近藤 彰



井郷地区
 清原 邦夫



編集後記

豊田保護区保護司会は年に三回の広報誌を発行しています。これは他の保護区に比べ多い回数で、豊田保護区の活動の充実を示しているのだと思います。広報誌の編集に携わり、豊田保護区保護司会の活動が多岐にわたることを知り、保護司の皆様のご活躍をご紹介できることを嬉しく感じています。